

# TONEYAMA



大阪府立刀根山高等学校

〒560-0045

豊中市刀根山6-9-1

TEL:06-6843-3781

FAX:06-6843-1716

No.7

8月17日～20日の豊中市社会福祉協議会主催「東北震災支援ボランティアバス」に本校から校長先生と1年生1名、2年生4名の生徒5名が参加しました。

17日

豊中市役所での出発式後、午後5時スタート。車中 泊。



## 東北ボランティアバスに参加



18日

午前10:12 岩手県立陸中海岸少年の家到着。車中から被災地視察し、大槌町役場を表敬訪問、城山公園より被災地見学。午後、土嚢づくりのボランティア。

そして大槌高校で生徒同士の交流会。グループ単位で情報交換・意見交換を行う。「釜石の奇跡」当事者から話を直接聞くなど、有意義な時間を過ごす。夕食後、町役場の方の講演。少年の家 泊。



19日

午前9時より釜石市天神仮設住宅にて被災者の方々より聞き取り-3~4人グループで部屋に入れていただき、話を伺う。

午後、陸前高田市役所の方の案内で復興まちづくり情報館・一本松・一本松茶屋見学。陸前高田市内見学し、巨大ベルトコンベアによるかさ上げ工事現場が見える。

夕方、陸前高田市長から講話で、ダンプカー利用だと10年かかる工事が、ベルトコンベアだと1年半で終了し、人々がこの地を離れないようにしたいとの内容。

二又復興交流センター 泊。

20日

午前6時、二又復興交流センター出発。午後8:40豊中市役所に到着し、解散式。

・私はこのボランティア活動を通して“被災地を知る”ことの大切さを学びました。

実際に現地に行ってみて、話を聞いて感じたことを、今の被災地のことを知らない人々に伝えていきたいです。(杉浦)

・4日間という短い間でしたが、貴重な体験ができました。メディアでも取り上げられなくなっている今だからこそ、こういった機会を大切に、この目で見てきた東北の現状を伝えていきたいと思います。(木谷)

